

## 第7回

# 藁科地域小中学校開校準備委員会を開催しました！

令和6年6月14日  
午後7時～8時15分  
於 わらびこ

令和6年度になり、最初の藁科地域小中学校開校準備委員会を開催しました。自治会関係者、学校やこども園の保護者の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会と一緒に、藁科地域の新しい学校（令和10年4月開校予定）について話し合っています。

＊大川地区関係者（自治会、PTA等）もオブザーバーとして参加いただいています。



## 1 藁科地域学校再編スケジュール（案）



### 今後の開校準備委員会スケジュール

- 第8回 令和6年10月頃
- 第9回 令和6年12月頃
- 第10回 令和7年2月頃

- ▶ これまでは、「統合準備委員会」という名称で、令和6年4月の中藁科小、中藁科小 小布杉分校、清沢小、水見色小の統合に向けて話し合いを行ってきました。
- ▶ 今年度からは、会の名称を「開校準備委員会」に改め、令和10年4月の施設一体型小中一貫校の開校に向けて話し合いを行っていきます。

## 2 事務局及び学校からの説明（主なポイント）と委員からのご意見



藁科中学校 中藁科小学校

### (1) 令和6年度 藁科中グループ 小中一貫教育構想図について

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学校説明<br>(ポイント) | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 藁科中グループの学校教育目標「自立する子」<br/>やりたいことを自分で見つけ、他と関わりながら自分なりの思いを持って主体的に行動する</li> <li>▶ 軸となる取り組み「わらしな学 ～ふるさと藁科の強みと願いを生かした特色ある学習～」<br/>地域の「ひと・こと・もの」に関わって探究的に学び、地域を愛して地域に貢献できる子の育成を目指す。</li> <li>▶ 1小1中になったため、より強固な小中のつながりを築く取組を重点的に行う。</li> </ul> |
| 委員意見(抜粋)       | ▶ 特になし                                                                                                                                                                                                                                                                            |

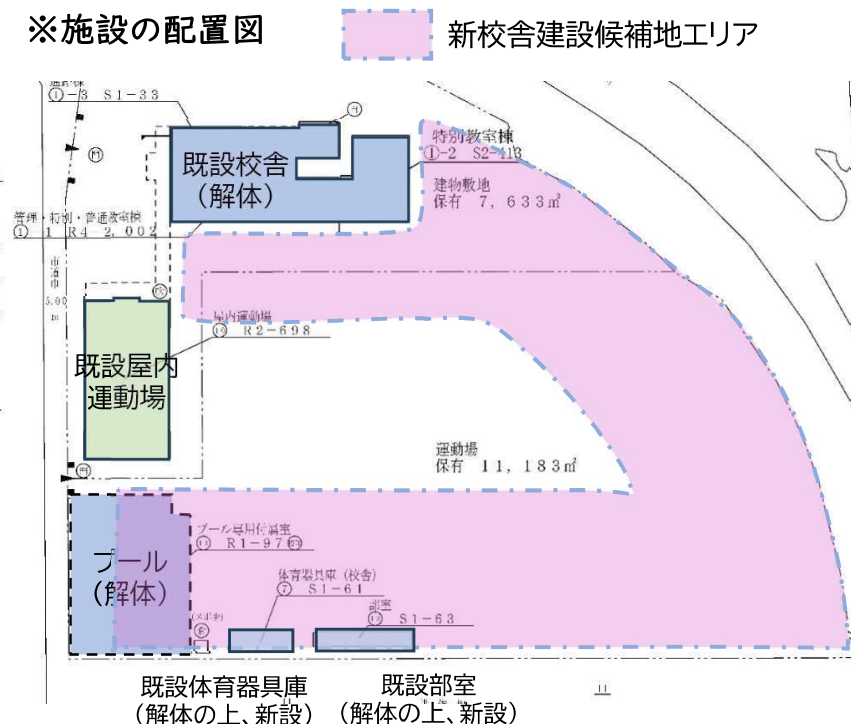
### (2) 統合後の小学校の教育活動について

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学校説明<br>(ポイント) | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 地域の方々の協力を得ながら、5月に3つの地域の探訪学習を行った。<br/>“中藁科を知る” 園児、小学生、中学生合同のお茶摘み体験。中藁科地区の散策。<br/>“水見色を知る” 学年を超えた交流を兼ねた、水見色地区のウォークラリー。<br/>“清沢・峰山を知る” レモンの木の見学や牧場体験、峰山小への訪問。地域の広さを実感。</li> <li>▶ 子どもたちは新しい学校生活に慣れてきており、仲良く一緒に学んでいる。</li> <li>▶ 放課後子ども教室と放課後児童クラブを一体化し、ボランティアの方々の協力も得ながら、子どもたちの放課後とバス待ち時間の充実を図っている。</li> </ul> |
| 委員意見(抜粋)       | ▶ 特になし                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

## (2) 新しい校舎の基本設計について

|                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 市教委説明<br>(ポイント) | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 設計業者を、公募型プロポーザル方式(※)にて決定<br/>※公募型プロポーザル方式とは<br/>課題に対する設計業者からの提案について、実績・能力等を含めて総合的に評価することで設計業者を選定する方式</li> <li>▶ 今年度の予定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年5月 公募型プロポーザル方式にて設計業者の公募を開始</li> <li>・令和6年9月 プロポーザル審査会による審査を経て設計業者を決定</li> <li>・令和6年10月 基本設計を開始<br/>～令和7年5月 (基本計画段階では、配置・平面計画図を開校準備委員会へ提示)</li> </ul> </li> <li>▶ 新校舎は、木造2階建ての予定</li> <li>▶ 新校舎の位置について、はじめからグラウンドの南側に指定せず、広く設計業者から提案を募り、プロポーザル審査会の中で決めていく。※下図「施設の配置図」参照<br/>(ただし、現在校舎が建っているところは候補地からのぞく)</li> <li>▶ 既存のプールを解体後、新設はせずに民間プールを活用する予定</li> <li>▶ 児童クラブは新校舎の中に配置する予定</li> </ul>                                                                                                                                                |
| 委員意見<br>(抜粋)    | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ プロポーザル審査会はどのような方々で組織されているのか。(事務局回答:6名で構成。うち3名は大学の先生や設計の専門家など外部の有識者であり、残りの3名は市役所職員)</li> <li>▶ グラウンドの北側に新校舎を建ててほしい。仮に南側に建てたときに、グラウンドのどの範囲まで日陰になるかのシミュレーションをして欲しい。(事務局回答:設計業者が決まったところで、建物がどういう影を作るのかシミュレーションを行い、皆さまに提示できるようにしたい。)</li> <li>▶ 新校舎の建設位置によっては、学校周辺の農地等にも影響があるかもしれない。農家の皆さん等の意見も聞いてほしい。(事務局回答:新校舎の配置を検討する際は周辺にも配慮しながら進めていきたい。)</li> <li>▶ プールの授業はなくなってしまうのか。(事務局回答:民間プールを活用し実施する。子どもたちが天候や気温に影響されず専門的な指導を受けることができるという利点がある。)</li> <li>▶ 9月に設計業者が決まったあと基本設計がはじまるが、いつ頃まで要望を受け入れてもらえるか。(事務局回答:令和7年2月頃の第10回開校準備委員会まで意見聴取の機会を設ける。)</li> <li>▶ 既存プールの解体に伴いトイレがなくなってしまう。休日に外から利用できるトイレを作してほしい。</li> <li>▶ せっかく良い校舎ができてでも使用する子どもたちが少ないともったいない。学校での教育内容の充実と並行して、子育て世代が住みやすい地域づくりを地域でも取り組んでいきたい。</li> </ul> |

### ※施設の配置図



新しい校舎の設計案について、地域の皆様や保護者、学校からご意見を聴取させていただく予定です。

#### 問い合わせ【事務局】

■静岡市教育委員会 教育総務課  
(全体に関すること)

電話：054-354-2505

■静岡市教育委員会 教育施設課  
(建設に関すること)

電話：054-354-2514

■静岡市立薬科中学校

電話：054-279-0120

## 第8回

# 藁科地域小中学校開校準備委員会を 開催しました！

令和6年12月3日

午後7時～9時

於 わらびこ

今年度2回目の藁科地域小中学校開校準備委員会を開催しました。  
自治会関係者、学校やこども園の保護者の皆さんなどが委員となり、  
学校や教育委員会と一緒に、藁科地域の新しい学校（令和10年4月開校予定）  
について話し合っています。

\*大川地区関係者（自治会、PTA等）もオブザーバーとして参加いただいています。



## 1 新校舎の基本設計について



▶公募型プロポーザル方式（※）で  
設計業者が「アルセッド建築研究所」に  
決定しました。

※公募型プロポーザル方式とは  
課題に対する設計業者からの提案について、  
実績・能力等を含めて総合的に評価することで  
設計業者を選定する方式

▶設計業者から、「関係者の皆様と一緒に考え、藁科地域の新しい学校を地域とともに歩む学校にして  
いきたい」といった設計する上での思いや配置案等についてご説明いただきました。

## 2 グループワークについて

### ▼北側配置案（北側正門）※イメージ図（これは完成図ではありません。）



新校舎の整備を検討する上で大切  
だと思う項目について、グループごと  
意見交換を行いました。

### ▼南側配置案（南側正門）※イメージ図（これは完成図ではありません。）



|              |                                                   |
|--------------|---------------------------------------------------|
| ①学習・生活環境     | 普通教室への日照・通風                                       |
| ②動線計画        | 歩車分離のしやすさ<br>校舎と正門の距離<br>校舎と駐車場の距離<br>校舎と体育館入口の距離 |
| ③グラウンド・芝生の環境 | グラウンドの広さ・形状<br>芝生への日照                             |
| ④地域開放のしやすさ   | (仮称)わらしな広場の地域開放のしやすさ<br>校舎の地域開放のしやすさ              |
| ⑤防災          | 浸水対策（想定浸水高さ）<br>体育館とグラウンドの連携（災害時）                 |
| ⑥工事期間中の学習環境  | 日照・通風<br>騒音                                       |

次ページあります

## グループワークで多くのご意見をいただきました

学校は、子どもたちが多くの時間を過ごすところであるため、毎日行きたいなと思える環境が大切。保護者も安心して通わせられるところであってほしい。

最近の異常気象の中、校舎内でもグラウンドでも快適に安全に過ごすことができる環境を希望する。

子どもたちから年配の方まで、様々な年代の方が使用するため、分かりやすい動線である必要がある。

学び舎であるから、子どもたちの学習環境は重要。

藁科の自慢である芝生を今後も大切にしていきたい。芝生を活かした、広々と開放的なグラウンドが良い。



子どもたちが生活しやすく、安全が確保されているような、校舎や動線を考えてほしい。

こども園の園児が遊びに行きやすい、小・中学生と交流しやすい環境であってほしい。

新しい校舎に通えない子どもたちへの配慮を。見学ツアーを行うなど楽しく完成まで待てるような取組をお願いしたい。

工事が一定期間あるため、その間の学習環境が非常に重要だと考える。対策をしっかりお願いしたい。



浸水や土砂災害への対策が必要。防災拠点としての役割もあると思うため、災害時を視野に入れた地域開放を考えてほしい。

地域と学校の関わりは大事。子どもたちが色々な人と触れ合えるよう、地域住民が行きやすい学校にしてほしい。



新校舎の配置について、北側配置案と南側配置案とで多数決をとったところ、「北側配置案」が賛成多数でした。

### 【参考】令和4年度

児童生徒や保護者、地域住民の皆様を対象とした「令和10年度の新しい小中学校の開校に向けてのアンケート調査」でも多くのご意見をいただいております。

#### どんな子どもに育って欲しいか

※類似した内容の回答を集約

1. 周りの人を大切にする、思いやりがある、協力できる
2. 地域を大切にする、誇りに思う

#### 新校舎に求める機能

※アンケート結果を踏まえ集約

1. 子どもたちの学ぶ意欲を引き出す
2. 安全安心ですべての人に優しい
3. 環境や風土へ配慮する
4. 長く使い続けられ、柔軟性がある

▶皆様からいただいたご意見を踏まえ基本設計を進めてまいります。

#### お問い合わせ先

■静岡市教育委員会 教育総務課  
(準備委員会全体に関すること)  
電話：054-354-2505

■静岡市教育委員会 教育施設課  
(新校舎の基本設計に関すること)  
電話：054-354-2514

次回(第9回)は…  
令和7年2月下旬頃  
に開催予定です

## 第9回

# 藁科地域小中学校開校準備委員会を開催しました！

令和7年2月27日  
午後7時～8時40分  
於 わらびこ

今年度最後の藁科地域小中学校開校準備委員会を開催しました。  
中藁科・清沢地区の自治会関係者、学校やこども園の保護者の皆さんなどには委員として、大川地区の自治会関係者、保護者の皆さんにはオブザーバーとしてご参加いただき、学校や教育委員会と一緒に、藁科地域の新しい学校（令和10年4月開校予定）について話し合っています。

## 議題：新校舎の基本設計について

### 1 新校舎の配置について

- ▶ 前回の開校準備委員会での多数決の様子や災害対策等の様々な条件を踏まえ、設計者、教育委員会事務局、関係課で検討した結果、「**新校舎は北側に配置**」することに決定しました。



開校準備委員会当日は、委員の皆さんに設計者作製の模型をご覧いただき、イメージをお持ちいただきました。  
※現在は展示していません。



### 2 グループワークについて

- ▶ 校舎内及び屋外における地域開放スペースを対象に、使い方や活動内容などのご意見やアイデア出しをしていただきました。

＜いただいた主なアイデア＞

- ・家庭科室や技術室を活用した、地域の方と子どもたちとの料理教室や工作教室
  - ・地域交流室等を活用した、神楽の実演
  - ・多目的室を活用した、清沢地区で毎年行っている映画観賞会の継続実施
  - ・地域やPTA等の会合、各種勉強会の開催
  - ・グラウンド等を使用した、様々な非常事態を想定した地域と子どもたちとの防災活動
- ⇒ 新校舎の内装や外構等に活かすために、皆さんから様々なアイデアをいただきました。基本設計への反映を検討していきます。



令和6年度は3回開校準備委員会を開催しました。ご出席くださった委員の皆様、ありがとうございました。  
今後も地域や保護者の皆様の期待や思いを大切に、令和10年度の開校に向けて準備を進めてまいります。  
次回（第10回）は、令和7年6月頃開催予定です。

お問い合わせ先

■ 静岡市教育委員会 教育総務課  
（準備委員会全体に関すること）  
電話：054-354-2505

■ 静岡市教育委員会 教育施設課  
（新校舎の基本設計に関すること）  
電話：054-354-2514